

超伝導が可能にするセンシング技術 ～SQUIDの最新応用展開～

開催日時：2020年3月14日（土） 13時30分～18時00分（予定）

開催場所：上智大学 四谷キャンパス（東京都千代田区）

超伝導現象を用いて超高感度磁気センシングを実現するSQUIDの最新応用例を紹介します。超高感度磁気計測により実現可能となった免疫検査、脳機能計測、脊椎計、インフラの非破壊検査、異物検査、資源探査など幅広い分野の応用例を取り上げ、最先端の研究を行っている研究者から講演を頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

招待講演者

- 円福敬二（九大）
「磁気ナノ粒子を用いたバイオ計測システム」
- 塚田啓二（岡山大）
「SQUIDを用いた各種磁性の高感度計測とその応用」
- 田中三郎（豊橋技科大）
「高温超伝導SQUIDを用いた異物検査技術」
- 横澤宏一（北大）
「MEGによる脳機能計測 – 記憶とコミュニケーション–」
- 足立善昭（金沢工大）
「SQUID脊磁計の開発」
- 田辺圭一（SUSTERA）
「SQUIDのフィールド応用」

企画：超伝導分科会

世話人：石丸 喜康 (SUSTERA), 神鳥 明彦 (日立),
堺 健司 (岡山大), 一野 祐亮 (名大)